

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	食物栄養学科
職名・職位	学長 教授
氏名（フリガナ）	吉田 眞理（ヨシダ マリ）
最終学歴	早稲田大学第1文学部社会学専攻修了 大正大学大学院 文学研究科社会福祉専攻 修士課程修了 大正大学大学院 福祉・臨床心あ理学専攻 博士課程修了
保有学位	文学学士（社会学） 文学修士（社会福祉学） 博士（人間学）
主な職歴	小田原短期大学保育学科准教授（2005年） 小田原短期大学保育学科教授（2008年） 小田原短期大学食物栄養学科教授（2018年） 小田原短期大学学長（2018年）
専門分野	社会福祉学（児童家庭福祉）
研究テーマ	地域子育て支援
担当授業科目	社会福祉概論
教育研究業績	【論文】 ・研究論文「社会的養護の原理と家庭の機能～保育士養成を視点として」（大正大学社会福祉学会鴨台社会学論集・29号 2021年） 【著書】 ・「保育する力（監修）（ミネルヴァ書房 2018年） ・「生活事例からはじめる 新版社会福祉（単著）」（青踏社・2019年） ・「児童の福祉を支える 子ども家庭福祉（単著）」（萌文書林・2019年） ・「児童の福祉を支える 子ども家庭支援論（単著）」（萌文書林・2019年） ・「児童の福祉を支える 社会的養護Ⅰ（編著）」（萌文書林・2019年） ・「児童の福祉を支える 社会的養護Ⅱ（編著）」（萌文書林・2019年） ・「生活事例からはじめる 子ども家庭福祉（単著）」（青踏社・2019年）他 【その他】 ・2018～2020年度文部科学省委託事業「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」保育分野における長期就労支援に向けた環境改善・エンゲージメント向上プログラム開発事業 ・2020年度～ 文部科学省委託事業「スポーツ及び保育人材育成における先端技術を利用した学習成果検証事業」 【資格】保育士
所属学会	日本社会福祉学会 日本保育学会 日本ソーシャルワーク学会 保育者養成教育学会 日本地域福祉学会
主な社会活動	全国保育士養成協議会 小田原市教育委員会 小田原市文化振興審議会 小田原市子ども子育て会議 横浜市子育て支援拠点運営事業者選定委員会 横浜市病児保育実施医療機関選定委員会 他

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	食物栄養学科
職名・職位	学科長・教授
氏名（フリガナ）	栗本 公恵（クリモト キミエ）
最終学歴	日本女子大学大学院家政学研究科修士課程
保有学位	修士（家政学）
主な職歴	小田原短期大学准教授（2009 年） 小田原短期大学教授（2017 年）
専門分野	調理科学・食品工学
研究テーマ	咀嚼特性およびフレーバーリリースに関する研究
担当授業科目	調理学、基礎調理実習Ⅰ、家庭でできる食品加工 他
教育研究業績	【論文】 ・「主観測定によるインディカ種及びジャポニカ種を用いた米料理の比較（共著）」（「帝京短期大学紀要」no.10・1996 年） ・「κ-カラギーナン-ゼラチン混合ゲルの熱および力学特性（共著）」（「日本家政学会誌」48 号（10）・1997 年） ・「Effect of Sucrose on the Thermal and Rheology Properties of Mixed κ-Carrageenan and Gelatin Gels（共著）」（「日本家政学会誌」51 号（8）・2000 年） ・「献立力の育成に関する研究 第 1 報（共著）」（「本学紀要」39 号・2009 年） ・「献立力の育成に関する研究 第 2 報（共著）」（「本学紀要」40 号・2010 年） ・「栄養情報と食嗜好の関連性～特定保健用食品について～（単著）」（「本学紀要」40 号・2010 年） ・「調理実習における環境問題への取り組み（共著）」（「本学紀要」41 号・2011 年） ・「東日本大震災から立ち上がる女性の力（共著）」（「本学紀要」46・2016 年） ・「乳幼児の食の問題に関する研究（共著）」（「本学紀要」47 号・2017 年） ・「豆乳の商品イメージと嗜好の関連性（共著）」（「本学紀要」47 号・2017 年） ・「現代の食事情に見合った精進料（共著）」（「本学紀要」48 号・2018 年） ・「保育所における調理を伴う食育の実態と課題（共著）」（「本学紀要」49 号・2019 年） 【著書】 ・「食の官能評価入門（共著）」（光生館・2009 年） ・「あなたの夢を応援します！栄養士・管理栄養士 スタートブック（共著）」（萌文書林・2015 年） ・「保育する力（共著）」（ミネルヴァ書房・2018 年） 【資格】 管理栄養士
所属学会	日本栄養士会 調理科学学会 官能評価学会 日本フードシステム学会
主な社会活動	学校法人三幸学園スイーツアンドカフェ専門学校教育課程編成委員会委員会議 小田原市卸売市場審議会委員会議、小田原の魚ブランド化・消費拡大協議会

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	食物栄養学科
職名・職位	准教授
氏名（フリガナ）	塩川 雅史（シオカワ マサシ）
最終学歴	北海道大学大学院理学研究科高分子学専攻 修了 岐阜大学大学院連合農学研究科生物資源化学専攻 後期博士課程 修了
保有学位	修士（理学）1993 年 博士（農学）2013 年
主な職歴	株式会社明治（1993 年） 小田原短期大学准教授（2018 年）
専門分野	酪農科学、食品製造・加工・品質管理
研究テーマ	牛乳・乳製品の基礎研究と製造技術開発
担当授業科目	食品学Ⅰ・Ⅱ、食品学実験、食品衛生学、栄養士キャリアアップ講座Ⅰ・Ⅱ
教育研究業績	【論文】 ・人工カゼインミセルを用いたチーズカードの物性研究（単著）（小田原短期大学紀要第51号 17～20頁 2021年） ・脱脂乳の酸性ゲル形成に及ぼす加熱処理の影響（単著）（小田原短期大学紀要第50号 43～47頁 2020年） ・人工カゼインミセル濃縮液の冷蔵保存中の粘度上昇（単著）（ミルクサイエンス 第61巻第3号 199～204頁 2012年） ・Effect of lactose crystallization on the changes in the viscosity of concentrated skim milk at low temperature.（単著）（Milchwissenschaft 67(4), 351～354. 2012年） ・Glycation and phosphorylation of α-lactalbumin by dry heating: Effect on protein structure and physiological functions.（共著）（Journal of Dairy Science. 92, 3057～3068. 2009年） ・Increase in the viscosity of concentrated skim milk during storage at low temperature.（共著）（Milchwissenschaft 57(9), 532～535. 2002年） 【その他】 ・特許第 5835726 号（共同出願）「脱塩処理乳及び脱塩脱脂処理乳の製造方法、脱塩濃縮乳及び脱塩脱脂濃縮乳の製造方法、並びに、脱塩粉乳および脱塩脱脂粉乳の製造方法」（2014 年） ・特許第 4761356 号（共同出願）「風味・物性にすぐれた乳素材およびその製造法」（2010 年） 【資格】 ・食品微生物検査技士 2 級（2018 年） ・第一種衛生管理者（2006 年）
所属学会	
主な社会活動	

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	食物栄養学科
職名・職位	准教授
氏名（フリガナ）	三浦由美
最終学歴	東京医科大学大学院 医学研究科 博士課程（人体構造学） 修了
保有学位	博士（医学）
主な職歴	・WHO 指定健康増進スポーツ医学協力研究所所属（東京医科大学大学院 医学研究科 博士課程 衛生学公衆衛生学内）（1999 年） ・東京医科大学医学部医学科 人体構造学講座 研究員（2007 年） ・(学)晃陽学園 つくば栄養医療調理製菓専門学校 栄養士学科 教授（2010 年） ・(学)晃陽学園 つくば栄養医療調理製菓専門学校 救急救命学科 教授（2011 年） ・(学)晃陽学園 晃陽看護栄養専門学校 栄養士学科 教授（2017 年） ・小田原短期大学 乳幼児研究所 研究員（2018 年） ・小田原短期大学 食物栄養学科 准教授（2018 年）
専門分野	解剖生理学、公衆衛生学、子どもの保健、精神保健、精神栄養学
研究テーマ	公衆衛生学、精神栄養学（食習慣と精神症状との関連を研究）
担当授業科目	公衆衛生学、生化学、生化学実験、食品衛生学実験、卒業ゼミナールなど
教育研究業績	【論文】・Short term effect of di-(2-hexyle ptahalate (DEHP) on testes, liver, kidney and pancreas.共著 Asian Journal of Andrology（2007 年 2 月）、・ウマの肝臓門脈の分布（共著 形態科学・2003 年）、・Relation between the nutrients necessary for brain's nurotransmitters and QOL in the KOYO college students.（単著 昭和学院短期大学 紀要・2018 年 3 月） ・ストレスそしてチョコレート暴露環境下における身体疲労及び血糖値への影響 ～糖化現象からの考察～（共著 小田原短期大学 紀要・2019 年 3 月）、・With コロナ（SARS-CoV-2）時代に取り入れられた「新しい生活様式」で推奨されている「手洗い・手指消毒」の検証 ～細菌測定検査からの考察～（単著 小田原短期大学 紀要・2021 年 3 月） 【著書】「保健と食と栄養」小田原短期大学通信教育学部学習の手引き書 2020 年 【その他】ももいくジョブ（保育者求人サイト）にて「命を護れる保育者」シリーズプロブ連載（2020 年 3 月～現在に至る）など 【資格】・管理栄養士 登録販売者（医薬品販売の国家資格） ・茨城県肝炎治療コーディネーター ・薬膳コーディネーター ・国際小児 Medic First Aid プログラム 修了
所属学会	日本行動医学会、日本小児保健協会、日本精神保健・予防学会など
主な社会活動	東京都・小田原市保育士キャリアアップセミナー講師・小田原市幼児教育アドバイザー事業、こども未来会議講師、小田原市おだぴ子育て支援センター講師など

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	食物栄養学科
職名・職位	准教授
氏名（フリガナ）	中村 眞樹子（ナカムラ マキコ）
最終学歴	横浜国立大学大学院・教育学研究科生活システム系教育専攻
保有学位	修士（教育学）
主な職歴	神奈川県立栄養短期大学食物栄養学科助手（1995 年） 神奈川県立保健福祉大学栄養学科助手（2003 年）・助教（2006 年） 小田原短期大学食物栄養学科専任講師（2015 年）・准教授（2019 年）
専門分野	給食経営管理・食品学・食育
研究テーマ	学校給食・子どもの食育
担当授業科目	給食管理実習・給食計画演習・学校栄養教育論・栄養教育実習総論 他
教育研究業績	【論文】 ・横須賀市学校給食における地場産物使用に関する現状と課題・共著・2012 年 神奈川県立保健福祉大学誌. 9(1) ・給食経営管理論実習における学生の自覚疲労について・共著・2013 年 神奈川県立保健福祉大学誌. 10(1). ・スライスし真空包装した亜硝酸塩無添加豚ロース加工品へのホモ型乳酸菌接種による赤色化・共著・2013 年 神奈川県立保健福祉大学誌. 10(1) ・ラジオ体操の実施効果に関する調査研究・共著・2014 年 ラジオ体操事業研究 ・保育所給食に関する研究 ～栄養士業務における問題点と対処法の提案～・共著・平成 2016 年 小田原短期大学研究紀要 ・保育所における調理を伴う食育の実態と課題・共著・2019 年 小田原短期大学研究紀要 【その他】 ・食育村レシピ & 食育プログラム集・共著・2016 年 小田原短期大学乳幼児研究所 ・幼児版おだたん食育村～子どもと作るおいしい食育～・共著・2017 年 小田原短期大学乳幼児研究所 ・おいしく食べて未病の改善！野菜たっぷり適塩メニューのレシピ集・共著・2018 年 小田原短期大学乳幼児研究所 【資格】 ・管理栄養士 ・中学校教諭二級普通免許 保健
所属学会	日本栄養改善学会 日本食育学会 日本給食経営学会 等
主な社会活動	

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	食物栄養学科
職名・職位	准教授
氏名（フリガナ）	平井 千里（ヒライ チサト）
最終学歴	女子栄養大学大学院 栄養学専攻 博士後期課程
保有学位	博士（栄養学）
主な職歴	名古屋女子大学 家政学科 助手（1994 年） 一宮女子短期大学（現・修文大学） 生活文化コース 専任講師 （2003 年） 医療法人社団大隅会 森本病院 栄養科（2011 年） など
専門分野	臨床栄養学、栄養学、生化学、食品学、食品加工学
研究テーマ	体重コントロール時の栄養と頸動脈厚の関係について
担当授業科目	臨床栄養学概論、臨床栄養学実習、栄養士実践実習、校外実習、栄養学入門、 子どもの食と栄養
教育研究業績	【論文】 ・ABCA1 遺伝子多型（rs2020927）の T/T 型を持つ者は減量によって糖代謝異常が改善しやすい（共著）,The Journal of Metabolism and Clinical Nutrition 18 (2)、2015 年 ・頸動脈厚と栄養素摂取の関係について ～報告 2～Cardiovascular Risk Factors and Nutritional Intake vol.2（共著）：小田原短期大学紀要 第 51 号 2021 年 【著書】 ・「子どもの食と栄養」（単著） 小田原短期大学通信教育学部学習の手引き書 2021 年 【その他】 «学会発表» ・最大 IMT の左右差について（共著）2019 年 1 月,第 22 回 日本病態栄養学会（横浜） ・右頸動脈径は肥満度・運動量との相関がある（共著）2020 年 1 月,第 21 回 日本病態栄養学会（京都） «市民向けガイドコラム» ・「All About」実践栄養ガイド （2013 年～現在に至る） 【資格】 ・管理栄養士
所属学会	日本糖尿病学会、日本肥満学会、日本病態栄養学会
主な社会活動	横浜市食生活等改善推進員（中区）、小田原市地域食生活対策推進協議会

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	食物栄養学科
職名・職位	専任講師
氏名（フリガナ）	内田 由佳（ウチダ ユカ）
最終学歴	神戸女子大学大学院家政学研究科食物栄養学専攻博士前期課程修了
保有学位	修士（栄養学）
主な職歴	学校法人三幸学園 小田原短期大学（2015 年）
専門分野	栄養教育
研究テーマ	栄養教育，味覚，咀嚼
担当授業科目	栄養指導Ⅰ，栄養指導Ⅱ，栄養指導実習，栄養学，キャリアアップ講座ⅠⅡ，人間成長講座（食育）
教育研究業績	【論文】 ・「ラットにおける飼料中ルビジウムと組織中ルビジウムの用量効果関係」（共著，Trace Nutrients Research、2010 年） 【著書】 ・「生活事例からはじめる 子どもの食と栄養」（共著，青踏社，2017 年） 【その他】 ・なし 【資格】 ・管理栄養士
所属学会	体力・栄養・免疫学会，微量栄養素学会
主な社会活動	なし

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	食物栄養学科
職名・職位	専任講師
氏名（フリガナ）	本藤 亜美（ホンドウ アミ）
最終学歴	鎌倉女子大学家政学部管理栄養学科 日本大学大学院総合社会情報研究科 修士課程修了
保有学位	学士（栄養学） 修士（人間科学）
主な職歴	小田原短期大学助手（2009 年） 小田原短期大学専任講師（2020 年）
専門分野	栄養学（応用栄養、給食）
研究テーマ	離乳食、介護食、協同学習
担当授業科目	ライフステージ栄養学、ライフステージ栄養学実習、栄養士基礎実習 他
教育研究業績	【論文】 ・「調理操作による食品中のミネラル残存量に関する研究（共著）」（「小田原短期大学紀要」第 45 号・2015 年） ・「現代の食事情に見合った精進料理の研究（共著）」（「小田原短期大学紀要」第 46 号・2016 年） ・「乳幼児の食の問題に関する研究（共著）」（「小田原短期大学紀要」第 46 号・2016 年） ・「高齢者施設における介護食の研究（共著）」（「小田原短期大学紀要」第 47 号・2017 年） ・「保育所における調理を伴う食育の実態と課題（共著）」（「小田原短期大学紀要」第 49 号・2019 年） 【著書】 ・「幼児版おだたん食育村～子どもと作るおいしい食育～（共著）」（小田原短期大学乳幼児研究所・2016 年） ・「おいしく食べて未病の改善！野菜たっぷり適塩メニューレシピ（共著）」（小田原短期大学乳幼児研究所・2018 年） 【資格】 ・管理栄養士
所属学会	日本栄養士会 日本栄養改善学会
主な社会活動	

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	食物栄養学科
職名・職位	特任教授
氏名（フリガナ）	中村 弘行（ナカムラ ヒロユキ）
最終学歴	筑波大学大学院教育学研究科教育学専攻博士課程満期退学
保有学位	教育学修士
主な職歴	小田原女子短期大学専任講師（1984 年） 小田原女子短期大学助教授（1993 年） 小田原女子短期大学教授（2006 年）
専門分野	教育学
研究テーマ	食育教材論 寒天研究
担当授業科目	教師論 教育原理・教育制度論 教育原理 栄養教育実習総論 教職実践演習 教育実習 文章構成法
教育研究業績	【論文】 ・「栄養教諭養成のあり方に関する一考察（共著）」（小田原女子短期大学研究紀要第 38 号・2008 年） ・「樺太における寒天製造の歴史(1)(単著)」（小田原短期大学研究紀要第 49 号・2019 年） ・「樺太における寒天製造の歴史(2)(単著)」（小田原短期大学研究紀要第 50 号・2020 年） ・「心太の由来に関する社会言語学的考察（単著）」（小田原短期大学研究紀要第 51 号・2021 年） 【著書】 ・「人物で学ぶ教育原理（単著）」（三恵社・2010 年） ・「食育のための教育原理（単著）」（三恵社・2010 年） ・「文鉄への道（単著）」（三恵社・2017 年） ・「樺太の赤ひげ香曾我部頼良 継承されるその魂」(発行人千葉ゆつき・2020 年) ・「宗谷海峡を越えて」（電子書籍三恵社・2020 年） 【その他】 ・「研究ノート 村井弦斎『料理心得の歌』私註」（小田原女子短期大学研究紀要第 38 号・2008 年） ・「天城の寒天（単著）」（伊豆新聞 34 回連載・2016 年～2017 年） ・「寒天紀行（単著）」（しんぶん赤旗 5 回連載・2017 年） ・「続寒天紀行（単著）」（しんぶん赤旗 5 回連載・2018 年） ・「樺太寒天の真実（単著）」（樺連情報 2 回連載・2018 年）
所属学会	日本産業技術史学会
主な社会活動	

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	食物栄養学科
職名・職位	特任教授
氏名（フリガナ）	小澤 理嘉（オザワ リカ）
最終学歴	横浜国立大学教育学部小学校教員養成課程音楽科
保有学位	教育学士
主な職歴	小田原短期大学特任教授（2019 年）
専門分野	教育学
研究テーマ	特別支援教育と総合的な学習
担当授業科目	栄養教育実習総論 教職実践演習 教育課程総論 栄養教育実習 基礎学力演習 総合的な学習の時間・教育の方法と技術 特別支援教育
教育研究業績	【論文】 ・「評価規準に関する研究（共著）」（小田原市教育研究所・2006 年） ・「学校における OJT を活用した人材育成とは（共著）」（小田原市教育研究所・2011 年） ・「学校における OJT を活用した人材育成に関する研究（共著）」（小田原市教育研究所・2012 年） ・「小田原市教育研究会研究のまとめ（共著）」（小田原市教育委員会・2012 年） ・「豊かな関わりの中で 学び合う児童の育成（共著）」（小田原市立酒匂小学校研究紀要・2014 年） ・「よりよく生きようとする子の育成～豊かに表現し合い、磨き合う道徳授業の創造（共著）」（小田原市立矢作小学校研究紀要・2017 年） ・「総合的な学習における食育の役割（研究ノート）（単著）」（小田原短期大学研究紀要第 50 号・2019 年） ・「子ども一人ひとりの学びを大切にした支援教育のあり方～新学習指導要領の趣旨を踏まえて～（単著）」（小田原短期大学研究紀要第 50 号・2019 年） 【著書】 ・「子どもの良さがのびる通知表所見文例集（共著）」（東洋館出版・2011 年） 【資格】 ・小学校 1 種普通免許 ・中学校 1 種普通免許 音楽 ・高等学校 2 種普通免許 音楽 ・教育相談コーディネーター資格
所属学会	
主な社会活動	

教 育 研 究 業 績 書

所属学科	食物栄養学科
職名・職位	特任教授
氏名（フリガナ）	内山 麻子（ウチヤマ アサコ）
最終学歴	私立日本女子大学家政学部食物学科食物学専攻
保有学位	家政学士
主な職歴	小田原女子短期大学家政学科非常勤講師（2000 年） 小田原女子短期大学家政学科専任講師（2003 年） 小田原女子短期大学食物栄養学科准教授（2009 年） 小田原短期大学食物栄養学科教授（2018 年）
専門分野	調理・調理実習・給食
研究テーマ	精進料理・食育など
担当授業科目	調理学、栄養士実践実習、基礎調理実習Ⅱ、応用調理実習、総合調理実習 ゼミナール、生活実践Ⅱ（保育学科）
教育研究業績等	【論文】 ・調理実習における環境問題への取り組み 共著 小田原短期大学紀要研究論文 第 41 号(2011) ・地域子育てひろばを活用した乳幼児家庭全戸支援(1)～小田原モデルの研究と試行～ 共著 小田原短期大学紀要特別研究論文 第 45 号(2015) ・現代の食事情に見合った精進料理の研究 共著 小田原短期大学紀要第 46 号 (2016) ・乳幼児の食の問題に関する研究 共著 小田原短期大学紀要第 46 号(2016) 【著書】 ・「改訂新版 あすの健康と調理」共著 アイ・ケイコーポレーション(2013) ・「映像で学ぶ調理の基礎とサイエンス」共著 学際企画 (2015) ・「赤ちゃんを育て始めたあなたへ子育て応援ブック」共著 小田原短期大学(2015) ・「栄養士・管理栄養士スタートブック」共著 萌文書林(2015) ・「小田短食育村：レシピ&食育プログラム集」共著 小田原短期大学(2016) ・「幼児版小田短食育村：子どもと作る」おいしい食育」共著 小田原短期大学(2017) 【資格】 ・管理栄養士 ・調理師
所属学会	日本栄養改善学会、日本給食経営管理学会
主な社会活動	神奈川県栄養士会研究教育部会 湯河原町「made in ゆがわら」認定委員会